

創立100周年のご挨拶

当社は、この30年以上に亘って「顧客感動企業の実現」を経営理念に掲げて活動してまいりました。


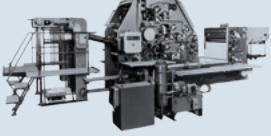
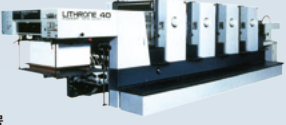

本年100周年を迎え、この度、経営理念を「感動企業の実現」に改定しました。これからも「感動」の創造を通して「社会の公器」としての責任を全うしたいと考えております。



取締役会長  
小森 善治

代表取締役社長 兼  
最高経営責任者(CEO)  
持田 訓

— KOMORI 100年の歩み —

製造	販売	年代 スローガン	技術
創業		<b>1923</b> 創業期	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1923年 石版手引き印刷機</li> <li>●1928年 手差オフセット印刷機</li> </ul> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>●1956年 全自動高速オフセット機を北米に初輸出</li> <li>●1956年 海外の印刷機材展に初出展(シカゴ)</li> <li>●1967年 取手工場竣工</li> <li>●1978年 関宿工場竣工</li> </ul>		1950 成長期	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1957年 4色オフセット印刷機 [UM-4C]</li> <li>●1958年 日本初の紙幣印刷機</li> <li>●1969年 オフセット枚葉印刷機 [スプリント]</li> </ul> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>●1982年 米国にコモリアメリカ設立</li> <li>●1986年 小森マシナリー竣工(山形)</li> <li>●2009年 取手・関宿工場をつばプラントに集約</li> <li>●2012年 中国南通市に製造拠点</li> <li>●2022年 グローバルパーツセンター開設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1988年 オランダにコモリヨーロッパ設立</li> <li>●1998年 香港に現地法人設立</li> <li>●2014年 セリア買収</li> <li>●2018年 インドに現地法人設立</li> <li>●2019年 中国現地法人拡充</li> <li>●2020年 MBO買収</li> </ul>	1980 飛躍期	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1981年 オフセット枚葉印刷機 [リスロン40]</li> <li>●1990年 完全自動版交換装置 [APC]</li> <li>●2005年 A横倍判オフセット輪転機 [System 38]</li> <li>●2012年 PE向けグラビアオフセット機 [PEPIO]</li> <li>●2015年 デジタルインクジェット印刷機 [インプレミア IS29]</li> <li>●2020年 協働ロボット [MBO CoBo-stack]</li> </ul>  
		1990 21世紀の印刷文化を創る	
		2010 変革期	顧客感動企業
		2023 感動企業	
		<b>100</b> — <b>2023</b> 創業100周年	



## 感動企業の実現

当社の経営理念である「顧客感動企業の実現」は

国内外のグループ企業にも浸透し、

特に「**感動=Beyond Expectations**」は

共感を持って海外社員にも迎え入れられました。

**「感動」は、年代と性別、人種を超えて「人の心」に響く言葉**なのです。

当社の目的は、「感動」の創造を基に、これからの100年も「人間性・社会性・経済性」を

追及していくことを考え、ビジネスの目的である顧客創造だけでなく、

更に広く**社員とパートナー(協力企業)**を加えることにしました。

なぜなら、顧客の生の声を聴き、顧客期待を一步超えるためには、

聴き手である従業員と協力企業をはじめとするパートナーに感動がなければ成り立たないのです。

この様な経緯からこの度、経営理念を「**感動企業の実現**」に改定しました。

この改定により

- ①. 顧客感動を創造する知覚品質管理とソリューション提案の実現
- ②. 社員に感動を与える小森流動き方改革と多様な人財活用の実現
- ③. 協力企業様を含めたパートナーに感動を与える幅広い共創と協働の構築

の3つの活動を着実に実行してまいります。

**感動**  
Kando  
Beyond Expectations  
KOMORI



## CONTENTS

創立100周年のご挨拶	01
KOMORI100年の歩み	02
KOMORIグループの企業理念	03
<b>KOMORIの価値創造</b>	
CEOメッセージ	05
パーパス	15
パーパス座談会	17
プリントテクノロジーに関するKOMORIの技術	21
価値創造プロセス	23
<b>KOMORIの事業戦略</b>	
マテリアリティ	25
第6次中期経営計画の進捗	27
パーパスに基づく長期ビジョン	29
財務担当役員メッセージ	35
セグメントハイライト	37
価値創造ストーリー	39
<b>KOMORIのサステナビリティ</b>	
■ 持続可能な環境・社会の実現	43
■ 人的資本の強化	51
■ ステークホルダーとのパートナーシップ	55
■ 経営の透明性とガバナンス強化	56
社外取締役及び指名報酬委員会委員長インタビュー	61
役員紹介	65
<b>データ編</b>	
財務・非財務ハイライト	67
過去10年間の財務指標推移	69
2023年3月期実績と2024年3月期事業環境	71
過去2年間の財務諸表	73
株式・株価情報	76
会社概要と拠点一覧	77
子会社要覧	78

### 小森コーポレーション 統合報告書2023について

**【編集方針】** 小森コーポレーション 統合報告書2023は、KOMORIグループの中長期的な価値創造への取り組みについて、株主・投資家をはじめとするすべてのステークホルダーの皆様に、財務・非財務の両面から開示することを目的としています。編集に当たっては、IFRS財団の「国際統合報告フレームワーク」、経済産業省による「価値協創のガイダンス」を参考にしています。

**【対象読者】** KOMORIグループに関わるすべてのステークホルダーの皆様

**【報告期間】** 2023年3月期(2022年4月～2023年3月)を主たる報告対象期間としていますが、当該期間以前もしくは以後の情報も含まれます。

**【報告範囲】** 株式会社 小森コーポレーション、子会社24社(連結対象子会社)より構成されるKOMORIグループを対象としています。

**【発行日】** 2023年10月23日

### 【将来情報に関する注意事項】

本レポートには、将来の見通しに関する記述が含まれています。実際の業績は当社の見通しとは異なる可能性がありますのでご理解くださいますようお願い申し上げます。